

会 議 録

1 会議名

平成29年度第1回直江津区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

【自主的審議事項】

直江津まちづくり構想について（公開）

・都市公園整備事業（海浜公園、五智公園）について

3 開催日時

平成29年4月18日（火）午後5時00分から午後6時31分

4 開催場所

上越市レインボーセンター 多目的ホール

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員： 青山恭造（会長）、竹内明美（副会長）、増田和昭（副会長）、
青山義一、泉 秀夫、磯田一裕、伊藤邦雄、今川芳夫、河野健一、
久保田幸正、小林克美、田中美佳、田村利男、田村雅春、中澤武志、
町屋隆之、丸山朝安、水澤敏夫

・事務局： 北部まちづくりセンター：滝澤センター長、荒木係長、星野主事
文化振興課：山本課長
都市整備課：長谷川副課長、小山係長

8 発言の内容

【滝澤センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【青山恭造会長】

・挨拶

・会議録の確認：泉委員、磯田委員に依頼

議題は【自主的審議事項】直江津まちづくり構想について、となっているが、先に「その他」について、報告を受けたいと思う。

「旧直江津銀行の改修整備について」、担当課へ説明を求める。

【文化振興課：山本課長】

・挨拶

本日は、「旧直江津銀行の今後の整備計画」について、報告させていただく。

この度、旧直江津銀行について、新水族博物館の開館を見据え平成30年の夏のオープンを目指し、新水族博物館を核とした地域の賑わいの創出に常時活用できる、歴史的建造物として整備したいと考えている。

旧直江津銀行の歴史をふまえ、大正期の趣^{おもむき}を活かした改修整備を行いたいと思っている。国の社会資本整備総合交付金を活用し、本館や別館などの建物の耐震補強を行い、大正期の建物に復元することを基本に考えている。

レンガについては、転倒防止策を施し、有効活用していきたい。

これまで、歴史的建造物としての定例公開や近隣で開催されている朝市に併せてのイベントや、地元の人たちの集い、交流の場として活用されている。また、直江津まちあるきツアーの立ち寄り先としても、市内外の方から利用していただいている。

整備後の活用としては、これまでの取組をベースにしながら、歴史的建造物としての魅力を活かした地域の活性化と、交流人口の拡大につながるような施設の活用や管理運営について検討していきたいと考えている。

これから検討に入るので、基本的な内容が決まり次第、改めて報告をさせていただきたい。

次回、報告させていただく際には、しっかりとした資料等を準備し、説明させていただきたい。

【青山恭造会長】

説明に対し、意見等はあるか。

【磯田委員】

直江津の活性化の大きな拠点の1つとして、三八朝市周辺の魅力を向上していこうということを「ライオン像の建物をまちづくりに活かす会」でも、ずっと取り組んできた

が、建物自体が明治23年過ぎの建物を移築しているもので、耐震性の問題があったり、裏のレンガの壁の安全性の問題があったりしており、なかなか本格的に活用する、というところまで踏み込めなかったが、行政から道筋を作っていただいたので、今後、さらに、本格的に活用していきながら良いまちにしていきたいと思っている。

【町屋委員】

「建物を残す」ということと、「建物を活かす」ということは少し違うと思う。

今の説明で、建物を残すための政策をしている、ということは十分分かった。ただ、その上で、行政はどのように建物を活かしていくのかを教えていただきたい。

先ほど、「核となる施設」と言われていたが、そこにあるだけで「核」となるわけではないので、その辺はどのように考えているか教えていただきたい。

【文化振興課：山本課長】

公金を投入するので、今以上に多くの市民の方から利用していただける仕掛けをしていかななくてはいけないと考えている。それは、行政だけではできないので、市民団体等の皆さんと一緒に、どのように活用していけばいいのか詰めていきたい。しっかりとした計画の中で施設のオープンを迎えたいと思っている。今後、併せて報告させていただきたい。

【町屋委員】

次回の報告の際は、建物ありきの活用ではなく、建物の活用のビジョンがあるから、この建物を残したい、という部分を伺いたい。

例えば、今の使い方として、実際には、他の場所でもできるということもある。そして、イベントスペースとして毎日使われるわけではない。公共的なものを考えているのであれば、市民を集めるためにどうやってやるのか等、いろいろな政策が考えられると思う。そうしたところまで踏み込んだ考えがあるのか。もしくは、いくつか考えがあって、議論していることを教えていただければ、私たちも理解しやすいと思っている。

【青山恭造会長】

今回は、改修の話で来られたので、次回、前向きな情報を聞けるのではないかとと思っている。

【文化振興課：山本課長】

これから実施設計を進めるので、基本的な内容が決まった段階で報告させていただきたい。

今回いただいた意見をふまえ、活用計画を検討していきたい。

【小林委員】

以前、大きな地震があった時に、西側のレンガが崩れてしまった。今回の改修計画の中で、レンガの塀がどれだけ活用されるのか。当時の面影を残すという意味で、赤レンガの塀を残すと趣が出てくるものと思うが、建物だけを改修するのか、周りの風景も考えて設計されるのか。分かる範囲で教えていただきたい。

【文化振興課：山本課長】

当該施設は、レンガも含めて歴史のある建物なので、レンガも有効活用していくことが前提である。一部、地震で倒れたことから、高さが6 m近くのレンガは危険なので、ある程度の高さに切断撤去し、転倒防止を施す予定である。

レンガも基本的には有効に活用していくので、全てなくすことはない。

【田村利男委員】

旧直江津銀行の横に百三十九銀行が建っていたようだが、いろいろ調べてもよく分からない。もし、分かるようであれば教えていただきたい。

【青山恭造会長】

それは要望としていただきたい。

他に意見等がないので、この件に関しては終了とする。

— 文化振興課 退室 —

次に【自主的審議事項】直江津まちづくり構想について、「都市公園整備事業（海浜公園、五智公園）について」、担当課へ説明を求める。

【都市整備課：長谷川副課長】

- ・挨拶
- ・資料No.1 「都市公園整備事業（海浜公園）」に基づき説明

【青山恭造会長】

海浜公園と五智公園の説明をしていただくと、混在してしまうかもしれないので、まず、海浜公園の件について質問等を受けたいと思う。

【町屋委員】

資料の「海浜公園整備計画平面図」に『④乗入道路造成』とあり、ここは一方通行である、という説明だった。混雑時は、多目的広場の駐車場も使っていただき、出る際は、北側に抜ければいい。同様に、屋台会館の裏側に駐車した場合も北側に抜ければいいの

か。

【都市整備課：長谷川副課長】

そうである。現在、出入りしているところを一方通行とし、誘導する予定である。

【町屋委員】

多目的広場と屋台会館の駐車場の両方ということか。

【都市整備課：長谷川副課長】

両方とも南側から入って北側に抜ける、という誘導をしていきたいと考えている。

【青山恭造会長】

北側に抜けた際は、右折禁止になるのか。

【都市整備課：長谷川副課長】

今現在は特に考えていない。一番混雑するのは、新水族博物館の開園時や繁忙期に臨時駐車場として利用されるパターンが多いと想定しているのので、その際は、水族館の運営側で適切な誘導が図られると思っている。通常時に公園管理者側として右折禁止にすることは、今のところ考えていない。

【青山恭造会長】

誘導員を配置するということか。

【都市整備課：長谷川副課長】

イベントの運営側で誘導員を配置していただくことになると思う。

【町屋委員】

信号の設置や横断歩道の設置の話をしてもしょうがないかもしれないが、屋台会館の裏の駐車場から北側に抜けさせるのは、信号機も近いので、実際には現実的ではないような気がする。一方通行と言われたが、資料No.1の2ページ目に「④乗入道路造成」とあるが、左右に分かれるところくらいは、2車線確保しておけばいいのではないかと。少しでも信号機から離れたところへ抜けさせれば、交通がスムーズにいくのではないかと。せめて、もう少し道路を拓けて、資料から言うと右側（多目的広場脇の道）から出たほうがいいと思う。完全に一方通行にしてしまうと、後から変更はできないので、もし、まだ対応が可能であれば考えていただきたい。

【都市整備課：長谷川副課長】

整備については、今、説明したとおりで考えているが、運用については、今後の検討課題とさせていただきたい。

【丸山委員】

「⑤既存道路撤去」についてだが、「撤去」ということは、アスファルトを剥がして、芝生等を植えるのだと思うが、広場と既存道路を挟んだところにある松林が一体的になるということか。

【都市整備課：長谷川副課長】

芝生を植えることまではできないかもしれないが、広場と松林を一体的に使っていただけのように整備する予定である。

【磯田委員】

ゾーンニングについてだが、保育園用地が公園園路を少し分断するような感じで、真ん中に空間があり、多目的広場の右側にも空間がある。⑤番の舗装の部分も分断されていて、西側に松林がある、という中で、公園エリアと噴水部分との関係性はどのように考えているのか。あるいは、多目的広場の駐車場として使っている部分で、駐車場として使う時期が少ない。多目的で使う内容と公園の設え方がどこまで検討されているのかが、この画（資料No.1の平面図）では見えてこない。遊具を配置して芝生を張るということは分かった。噴水整備をして公園として有効活用、あるいは、楽しい公園にしていこうということだと思うが、活用のイメージを教えてください。

そして、火炎土器が設置されている駐車場があるが、今後もそのまま使う予定なのか。それとも廃止された厚生北会館の跡地利用も考慮する中で、海浜公園の駐車場として北側にまとめるのか、その辺も教えてください。

【都市整備課：長谷川副課長】

全体のイメージとしては、今も皆様から広く使われている「タコの遊具のある広場」が、公園の中心エリアであり、新たに芝生を敷き直し、これからも遊具のある広場としてご利用いただきたいと考えている。保育園用地として公園の東側の一部が削られることになるが、新保育園の北側も含めて周回できるような形にしたい。

多目的広場については、車が乗入しても大丈夫な造りになるので、広場以外の使い方として、新水族館の繁忙期の臨時駐車場や、水族館と連携した野外イベントなどの場としても活用いただきたい。

そして、噴水整備の件だが、昔も同じ場所に噴水があったと聞いており、今回、非常に人気のある噴水を整備することとした。

公園に来ていただいた方を1か所に集中させるのではなく、メインの広場で昼食等を

とったり、噴水で遊んだり、イベントがある時は多目的広場を使っていただいたりと、利用場所を少し分散させていただくようなイメージを今のところ考えている。

次に火炎土器が置かれている駐車場についてだが、今回の整備の中で無くす予定はなく、海浜公園の駐車場として今後も活用していただきたいと思っている。

【町屋委員】

磯田委員の質問とも被るが、確かに噴水は高台にあったほうが良い、通りからも見えて、ロケーション効果もあると思うが、親の立場からすると、遊具と噴水が離れていると噴水で遊びたい子と遊具で遊びたい子を同時に見ることは難しい。

今回設置される噴水が大潟区にある「大潟水と森公園」の噴水と同じようなものであれば、多くの子どもが集まってくると思う。多くの子どもが集まる場所を分散させたい、と言うのであれば確かにそう思うが、例えば、駐車場を平面図上で言うと、左に寄せてしまい、今の多目的広場の場所に噴水を設置して一体感を出すとか、抜本的な見直しが可能であれば考慮いただきたい。

もう一つはトイレである。全体的に見たら、駐車場の近くにトイレがあるというのは、非難されることではないが、地域住民のイメージだと、通りから奥に入り込んでいるイメージがあるので、もう少し南側にあつたら、使い勝手が良いと思う。

今回、厚生北会館がなくなる、ということを含めて考えると、中学校のグラウンドを利用している時など、「公園内で使いやすいトイレ」、「地域住民の方に使いやすいトイレ」ということで、公園付近一帯の使いやすさをもう少し検討していただけたらありがたいと思った。

【都市整備課：長谷川副課長】

噴水の件だが、私たちの検討の中でも「一番目立つところに設置してはどうか」という意見はあった。ただ、今回の噴水については、1か所から水が出るのではなく、いろいろなところから水が出る噴水である。そうなると、水の出る部分に砂や泥が入ると水が出づらくなり、メンテナンスも必要になってくる。せっかく多目的広場を整備した中で、噴水等を設置してしまうと、故障しやすくなり、使えなくなってしまうので、メンテナンス等を考えた上での立地場所である、ということで御理解いただきたい。

トイレの位置については、このトイレを誰が利用するのか、という観点もあるかと思う。私たちとしては、現在のトイレを設置した時も、全体を見た場合に真ん中に位置しているので、そういう観点から今の場所になったと思っており、今の場所がベストなの

ではないかと考えている。トイレに必要な設備等も揃っているので、現在の同じ場所の改築させていただくのが、費用的にも良いと考えている。現時点では、今と同じ場所に1か所設置する、という考えである。

【竹内副会長】

トイレについてだが、先ほどの説明で「多目的トイレにする」と言っていたが、何人くらいが使えるのか。例えば「オムツ替えができる」や「お年寄りの方も使いやすい」とか、子どものための噴水であれば、水に触れるため、更衣室みたいなものもあると便利だと思う。

【都市整備課：長谷川副課長】

現在のトイレは、男子トイレが大・小を含めて5基、女子トイレが3基あり、計8基のトイレが設置されている。改築後も数は同じである。ただ、男子トイレの小が3基、大が1基で計4基。女子トイレが3基。そして、多目的トイレが1基で、身障者用のトイレ、というイメージである。

【竹内副会長】

子供用の便器は設置しないのか。

【都市整備課：小山係長】

現在、検討中だが、今後の公園の利用を考えた時、新水族館が建つ、ということもあるので、水族館利用者で小さなお子さんが来ることも想定している。併せて、新保育園ができるので、園児が園庭代わりに使った際、トイレの利用が出てくると思う。それと、保育園の帰りに、少し遊んで帰ろうとなった時のトイレの利用を考える必要があると思っている。そうなった時、子ども達が使いやすいトイレ、そして、意見をいただいた「更衣室の設置」も考えなくてはいけないと思っているが、現在、検討中なので、その辺で御理解いただきたい。

【町屋委員】

噴水のイメージは、先ほど言った「大湧水と森公園」だと思っているが、そうであれば、竹内副会長が言ったように、更衣室も必要かもしれないが、管理の問題も出てくる。全体を見た時、東屋みたいなものもない。

今ほど長谷川副課長が言われたように、保育園の帰りや休日等、噴水も含め直江津区にはない画期的な遊び場になるので、かなりの賑わいが予想される。子どもが噴水で遊んだ後は着替えをさせたいと思うので、東屋など保護者の方の休憩場所も含めた場所も

あっても良いのではないか。

トイレの件は、保育園の園児が使うことも考え、子ども用のトイレを造らなくても、普通のトイレの上に小さな便座を被せるなどの方法もあると思う。

【都市整備課：小山係長】

「大潟水と森公園」の噴水のように、下から水が飛び出す、というのは一緒だが、大潟区の場合は、下に水が溜まるような構造になっており、万が一、子どもが転倒した場合、溺れてしまう危険性がある。海浜公園に設置する噴水は、一切、水が溜まらない構造になっており、全て平らな所から水が飛び出て、それと同時にミストも出てくる、というイメージで進めている。

トイレに関しては、先ほども説明させていただいたとおり、園児の利用も想定しているので、小さなお子さんでも使えるようなトイレを考えている。

更衣室という意見については、検討課題とさせていただきたい。

【都市整備課：長谷川副課長】

非常に人気がある施設だが、上越市では初めての試みであり、私どもとすれば、まずは、運用してみて利用人数や利用状況を確認し、どうしていくかも含め今後の課題になってくると思っている。

【町屋委員】

東屋に関して教えてほしい。海辺も近く、かなり日差しが強くなることが予想される。そういう部分が資料には見えてこない。その辺はどうか。

【都市整備課：長谷川副課長】

松林があり、日影があるというイメージがあり、日影になるようなところが全くないという認識はないので、現在、東屋の検討はしていない。

【青山義一委員】

公園の外周柵の改築があるかと思うが、この場合、市道中央線の歩道部分の拡幅とそれに伴う改修がメインなのか。と言うのは、北側に民家がある。子ども達が来て遊ぶとなると、こちら側にも外周柵が必要になってくるのではないか。

【都市整備課：長谷川副課長】

外周柵の整備は、現在も南側に柵が付いているが、拡幅によって撤去されるので、その整備を考えている。

北側の民家等については、柵の設置は考えていない。これも、今後の利用状況に応じ

て検討させていただきたい。

【青山義一委員】

では、現実的にみると、どこまでが民地で、どこまでが公園の敷地なのか分からない状態で、それぞれで使っているような感じがある。その場で子ども達に自由に遊んでもらうとなると、そういうことも考えていただきたいと思います。

【磯田委員】

「目的」のところで、よく分からない点があるが、1つは「水道事業における水の安全性をPRするとともに…」とあるが、今後、噴水を造って、それが循環式ではなく、水道直結にして、水の安全性をPRする、とあるが、それが果たしてPRすることになるのかどうか。一体、どういうことを考えているのかを詳しく教えていただきたい。

そして、「大規模災害時の給水拠点となるよう都市防災の強化を図ってまいります」とあるが、そうすると、大規模災害時の避難所、あるいは、少し高台になっているので、津波等の心配もないとすれば、この場所で、一次避難のような位置付けを考えているのか、あるいは、それに伴う必要施設まで考慮していくのか。「給水拠点」ということもよく分からない。水道管が破裂すれば、そこで給水できない。どういうことを「給水拠点」として考えているのか。

【都市整備課：長谷川副課長】

高田公園噴水も含め、噴水の設置・管理は公園管理者で行っている。一方、水道局でも、水道のPRを模索している中、当公園の話が出てきて、「上越市の水をPRする場として活用していきたい」という話があった。通常の噴水であれば循環式である。流しっぱなしというのは、非常に水道料が掛かる。管理者として維持管理を考えた場合、循環式が通常のパターンだが、今回は、あくまでも水道水をそのまま出して、そこで遊ぶにしても上越市の水は安心だから問題ない、というPRを含めた中で連携し、取り組んでいきたいと考えている。水の安全性のPRを兼ねたものとして整備を進めていきたい。

次に「給水拠点」についてだが、災害時、海浜公園が防災拠点になるのか、という話は、防災部局との話し合いになるが、今は、そこまで考えていない。ただ、水道局としても、ここまでの噴水施設を造った中で、何かしらの災害が遭った時、ここには太い水道管が設置されるので、緊急時にそこから供給ができる。ただ、海浜公園に噴水を設置することを踏まえた中で、海浜公園が避難所として位置付けられる、という可能性も考えていかななくてはいけないと思っているが、今はあくまでも、災害時の避難所にするた

めに海浜公園を整備するのではなく、附帯効果の一つとしての給水拠点とさせていただきたい。

【小林委員】

資料の平面図の「保育園用地」の場所の左下に藤棚があった。残していただければと思ったが、保育園の用地になるということではしょうがないのかなと思った。そして、北側にある松林は、今のまま残すのか。あるいは、藤棚のようなメインツリーみたいなものを考えているのか。

先ほど、東屋の話も出ていたが、平面図上で「⑤既存道路撤去」の左側は、松林があって、薄暗い感じもするが色分けされている以外の部分は、何も構わないのか。

【都市整備課：長谷川副課長】

基本スタンスとしては、支障にならないものは、できる限り残す。保育園整備の関係で伐採する必要があるもの以外については残していく考えである。

【田村利男委員】

先ほど、町屋委員や竹内副会長が言っていたように、東屋や休憩所、更衣室みたいなものを是非考えていただきたい。

【青山恭造会長】

私から2点ほどお願いしたい。

現在、当公園を保育園の子どもや直江津中学校の子どもまで遊んでいる。たにはま公園には、遊具に「利用年齢」みたいなものが書かれている。その棲み分けをうまくやっていたかかないと事故の元になるかと思うので、注意書きをしていただきたい。

次に、近隣町内会への説明の際、平面図の「⑤既存道路撤去」のところに、「大正時代に塩浜町の先人が松を植えた」という記念碑をどうするのか、と聞いた時の回答は「一番良い場所に移動したい」とのことを言われたが、町内の意向とあっていれば良いが、どこに移動するのか。

【都市整備課：長谷川副課長】

まず、遊具については、保育園が近くにあるので、幼児向けの遊具を考えていることから、きちんと利用年齢の表示をして、事故のないように運営していきたいと思っている。

そして、記念碑の移動場所については、これから協議させていただく。

【青山恭造会長】

青山義一委員は、塩浜町の町内会長だが、意見等はあるか。

【青山義一委員】

これは、歴史があるもので、私たちの先輩が海岸からの風を和らげてくれたり、ガスがない時代に松の枝を燃やしてエネルギーにしたりしていた。それを記念とした石碑なので、松と一緒に置いていただかないと意味がない。その辺は含みおきいただきたい。

【都市整備課：小山係長】

移動場所については、地元の皆さんの御意見を聴いていきたいと思っている。

先ほど、小林委員からの質問で「シンボルツリー」というのがあった。今回の整備ではシンボルツリーは設置しない。海浜公園のシンボルツリーは松だと思っている。そして、歴史や由来についても、来ていただいた方に説明するような看板を設置する必要があると思っている。それを記念碑の隣に設置できればと考えているので、改めて関係する町内の方に御相談させていただきたい。

【町屋委員】

先ほどの給水の話だが、上越市の水の安全性のPRが全面的に出るのだと思うが、有事の際に使えないことがないようにお願いしたい。

【青山恭造会長】

工事期間については、新水族館の開館時期に合わせるのか。

【都市整備課：小山係長】

水族館の開館までに完了するように整備させていただく。ただ、外周柵については、道路拡幅の工事との兼ね合いがあるので、開館後になるかと思う。

【青山恭造会長】

その際、隣接町内会に説明はあるのか。

【都市整備課：小山係長】

工事をする業者等が決まったら回覧等で連絡させていただく。

【青山恭造会長】

では、次に「五智公園の整備」について、説明させていただく。

【都市整備課：長谷川副課長】

・資料No.1「都市公園整備事業（五智公園整備事業）」に基づき説明

【青山恭造会長】

説明に対し、意見等はあるか。

【増田副会長】

今日は、「こういう計画をしている」という内容を聴く場だと思っている。この場で細かな意見を出しても「検討する」ということでしかない。私たち地域協議会としては、市が地域の意見を聴き、それを取り入れて整備計画を作ってほしいと思っている。

私たちも住民から意見を聞いているので、また、協議できる場を是非設けてほしい。そして市と市民団体である「五智公園を育てる会」の方々と協働で公園を整備・管理していると思う。団体から地域活動支援事業に提案していただいているが、市と市民団体の区分けが非常に不明確なので、次回の機会に、「民間がやる部分（市民参画）」と「行政がやる部分」の区分けと考え方を整理してきていただきたい。

【泉委員】

増田副会長の言っていることはよく分かったが、いただいた資料だけでは全体像が分かりにくい。今後、公園についての説明がある際は、全体像が分かるような図面をいただきたい。

【田村利男委員】

資料の「五智公園事業計画 参考位置図」内に赤線が囲うように書かれているが、これは何を意味しているのか。

【都市整備課：長谷川副課長】

一部、私有地が入っているが、五智公園の敷地である。

【田村利男委員】

その辺の区分けも知りたい。何故かと言うと、居多神社から裏に抜ける道の整備がされていない。その部分も整備されるのか、されないのか。

【都市整備課：長谷川副課長】

私どもでは、私有地の場所は承知しているが、その情報をどこまでお出しできるかは、すぐに答えられない。具体的な場所を言っていただければ、説明することは可能である。

【田村雅春委員】

次回で結構だが、いただいた資料では、トイレの位置が分からないので、次回来られる際、分かるようにしていただきたい。

【町屋委員】

私も田村雅春委員と一緒に、次回に「公園のどこに何があって、現状はどうか、また、今後このように考えている」といったことを教えていただけたらありがたい。

【小林委員】

五智公園内の池と池とを繋ぐ橋が架かっている。その欄干の左右の大きさがバラバラである。その辺の写真も含めて次回、お願いしたい。そして、位置図の右側の展望台付近に赤と緑の点や線がある。これも何なのかよく分からない。リーフレットも作成するようなので、たたき台になるようなものを提示していただきたい。

【丸山委員】

私は地元なので、皆さんが思っているほど分かりづらくはないが、もう少し、地図記号等を使って分かりやすくしていただきたいと思った。

地図の真ん中あたりにあるピンクの線は何を示しているのか。

(「ピンクの線の場所に道がある」という声あり)

【伊藤委員】

私も地元だが、公園の整備・管理について、いろいろしていただいてありがたいと思っている。

今後、リーフレットの作成もあるかと思うが、その中には、細かくきちんと書かれていると思う。だが、不足している部分があると一番困るので、きちんと案内に入れていただければ、周遊していただく時に、歴史のことも分かるだろうと思うので、そのようにお願いしたい。

また、完成までに地元の考えも聞いていただけるとよいお願いしたい。

【丸山委員】

青少年文化センターの跡地について、何か聞いているか。

【都市整備課：長谷川副課長】

青少年文化センターは、五智公園の敷地外である。管轄外なので跡地の件については把握していないが、公園の管理側から見ると、ちょうど入口に当たるので、今後公園整備を行い、皆さんから来てもらいたい、となった場合、跡地を駐車場として整備できないか、と思っている。管轄外だが、公園側からのアプローチとしては、全体の計画を見据えながら関係課と共に考えていきたいと思っている。

【丸山委員】

是非、考えていただきたい。

【町屋委員】

この計画が出てきたのは、今後、水族館がオープンし、直江津が今盛り上がっている

からだ、ということは分かる。先ほどリーフレットの話も出ていたが、それを新水族館に置くと言っていたが、まずは、足元である。上越市民へのPR。五智交通公園にゴーカートを利用されても、なかなか公園のその先に行ったことがないと思う。私たちが子どもの頃は、キャンプ場があって奥まで行っていたが、今はなくなり、地元の方もなかなか行くところではない。そこを、どのようにして人に行ってもらうか。リーフレットも大事だが、内容を対外的なものではなく、上越市民にもPRしていただけたら思っている。そちらにも、是非、力を入れていただきたい。

【都市整備課：長谷川副課長】

今回、自主的審議事項の中での都市公園の説明をさせていただいた。海浜公園については、具体的なものが出来てきているので、このまま進ませていただきたいと思っている。五智公園については、自主的審議事項の中で協議していただけるのであれば、次回伺った際、もう少し分かりやすい図面で説明したいと思う。先ほどの説明した3本の柱（学び・健康・遊び）の中でも、出来ることと、出来ないことはある。そのような中でも、よりよい提案等をいただければ活用していきたいと思っている。

そして、先ほど増田副会長が言っていた「五智公園を育てる会」の方々の活動との連携、分担も重要だと思っている。今まで、五智公園を育てる会の方々から五智公園をPRしていただいていたが、今回、市としても、連携を図りながら進めさせていただきたいと考えている。

【青山恭造会長】

では以上で、都市公園整備事業については終了とする。

— 都市整備課 退室 —

次に「その他」について、事務局へ説明を求める。

【荒木係長】

- ・次回協議会の事務局案：5月16日（火）

【青山恭造会長】

- ・次回協議会：5月16日（火）午後6時から
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL：025-531-1337

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。